

浄水発生土の放射性物質測定結果【平成29年4月～】

若木浄水場、羽川西浄水場の浄水処理過程で生じた発生土について、平成23年5月13日以降、適宜サンプリングを行い測定しましたので、その結果についてお知らせいたします。

[単位: Bq/kg(ベクレル/キログラム)]

浄水場名	若木浄水場			羽川西浄水場		
	放射性ヨウ素 (I 131)	放射性セシウム (Cs134)	放射性セシウム (Cs137)	放射性ヨウ素 (I 131)	放射性セシウム (Cs134)	放射性セシウム (Cs137)
平成29年4月13日	1.4	1.3	15	—	—	—
平成29年5月25日	—	—	—	不検出 (1.4未満)	2.3	19
平成29年6月8日	1.3	3.0	18	—	—	—
平成29年7月27日	—	—	—	不検出 (1.4未満)	4.1	30
平成29年8月10日	不検出 (1.3未満)	3.7	27	—	—	—
平成29年9月28日	—	—	—	5.3	2.8	30
平成29年10月12日	不検出 (1.3未満)	2.5	21	—	—	—
平成29年11月22日	—	—	—	26	不検出 (1.3未満)	12
平成29年12月14日	2.0	1.3	12	—	—	—
平成30年1月25日	—	—	—	4.3	1.7	9.9
平成30年2月8日	6.2	不検出 (1.2未満)	3.5	—	—	—

※ 測定機器による検出可能な測定値を検出限界といい、この値未満は不検出と表記しています。

※ 表中の()の数値が検出限界値で、測定毎に値は変化します。

※ 浄水発生土は平成23年6月16日、原子力災害対策本部から「放射性物質が検出された上下水処理等副次産物の当面の取り扱いに関する考え方について」が示されましたのでこれに基づき、処分しております。